

NFT とは

Non-Fungible-Token

NFTって何？

NFT (Non-Fungible-Token)とは
非代替性トークンと呼ばれ
そのデジタルデータが唯一無二のものであるという証明です。

つまり、他社が改ざんできない鑑定書付のデジタルアートです。
仕組みを完全に理解することは、SNSって何ですか?の疑問に
詳細に答える事と似ています。

大事なものはNFTの特性とリスク、魅力を理解して
「自分が楽しみたいな」と思ったら自分で触れてみる事が大切です。

01

唯一無二が証明できる権利

- 誰がいつ作ったもの？
- 誰がいつ買ったもの？
- どこにあるもの？
- 今までどういう経緯を辿ってきた？
- 今誰が持ってるもの？

これらを書き換えることが非常に難しい
「ブロックチェーン」という台帳に記したものです。

この技術によって、インターネット上では複製が可能な
デジタル作品の所有権が証明できるようになりました。



出典：NecoGeneChristmasWreath

本物であることに価値が付く作品例

モナ・リザ



Description

制作時期 1503年～1506年
制作者 レオナルド・ダ・ヴィンチ
所有者 現在フランスの国有財産
保管場所 ルーブル美術館



Description

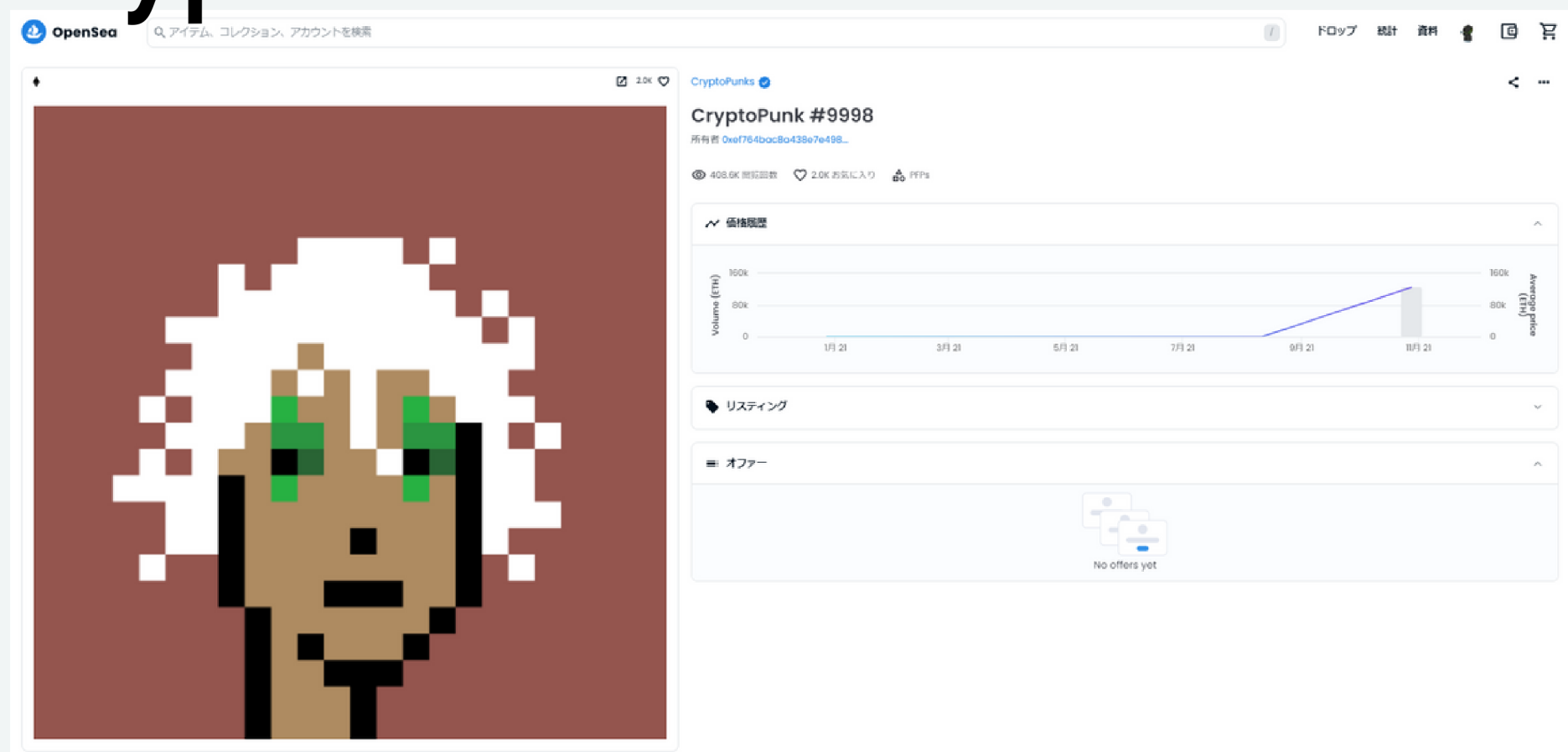
制作時期 不明
制作者 不明
所有者 イラストAC
保管場所 インターネット

いつ誰が作った作品かで
価値は大きく変わる

ただ精巧に作られた
贋作は素人には
見分けがつかない

NFT技術に価値を付けたコレクション

CryptoPunks



Description

制作時期	2017年	初期価格	無料配布
運営元	Larva Labs	最終価格	124457.0675ETH
		日本円換算	27592836378円 (約275億円)

世界に10000点しかなく
同じデザインは一切存在しない

ブロックチェーン上に情報が
刻まれているため
←これをコピーして販売しても
すぐに偽物だとわかる

NFTは何に使われる？

2023年3月時点で最もポピュラーなのはPFPです。
PFP(Profile picture)とは
SNSなどのアイコンに使う画像のことで
現在のNFTの大半はPFPに使用できるように
デザインされています。

02

PFPをNFTにする理由

①ファッション・ステータス

シンプルにデザインが美麗だったりカッコ良かったりするものを身にまとい自分を表現する

②コミュニケーションツール

共通のコレクションやクリエイター作品をPFPにすることでコミュニケーションのきっかけになる

③アイデンティティ

クリエイターやプロジェクトを自分が応援しているという一種の表明になる



PFP以外の可能性

① 証明書

履歴がブロックチェーンに刻まれ改ざんができないため

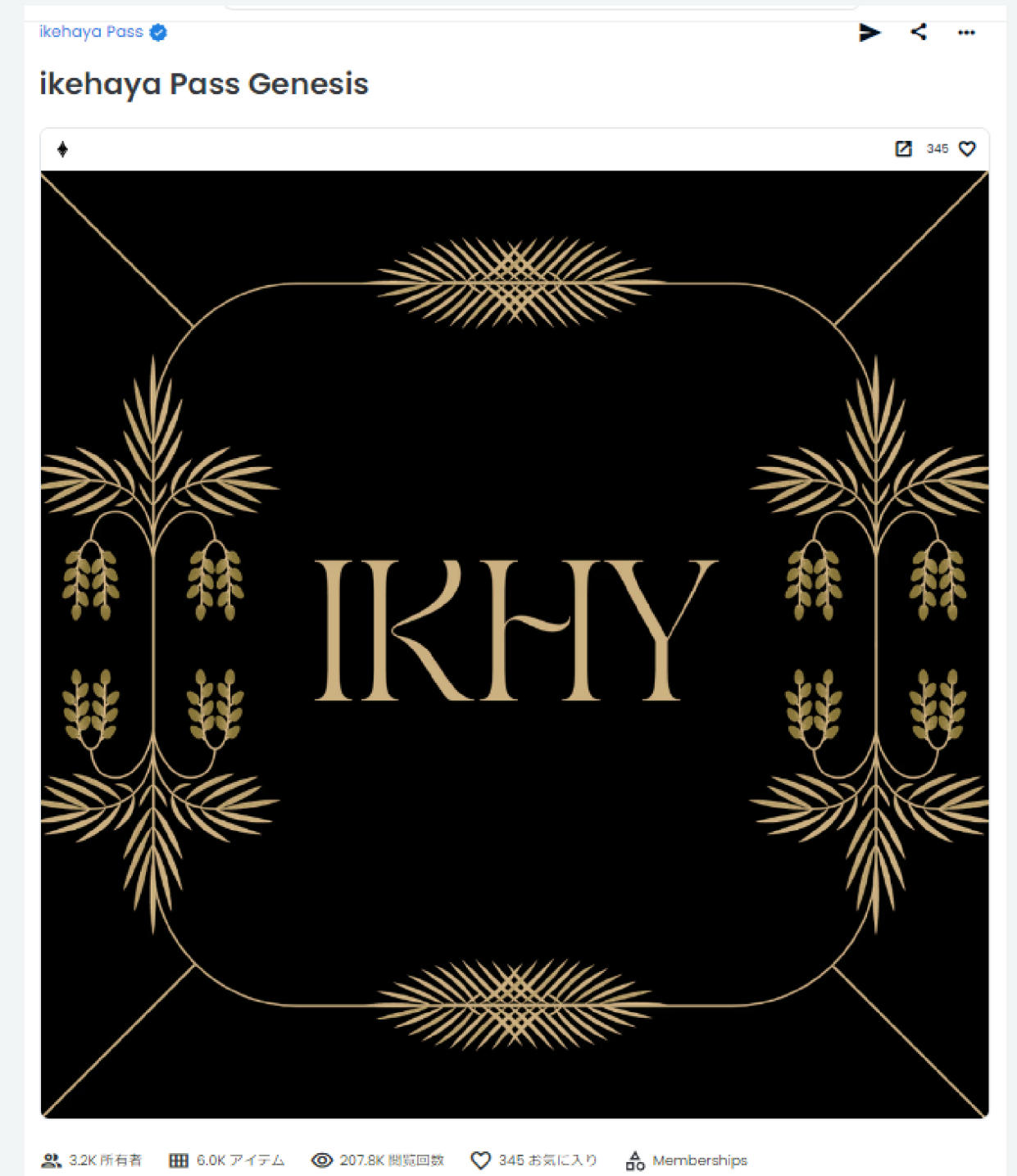
- コミュニティの会員証
- 受講証明書(受講履歴)
- オンライン授業の学生証(出欠などに使用)

② ゲーム

アイテムのレアリティの証明など

③ ファングッズ

限定の音声やサイン入りグッズなど



出典：ikehaya Pass Genesis

NFTの価値とは？

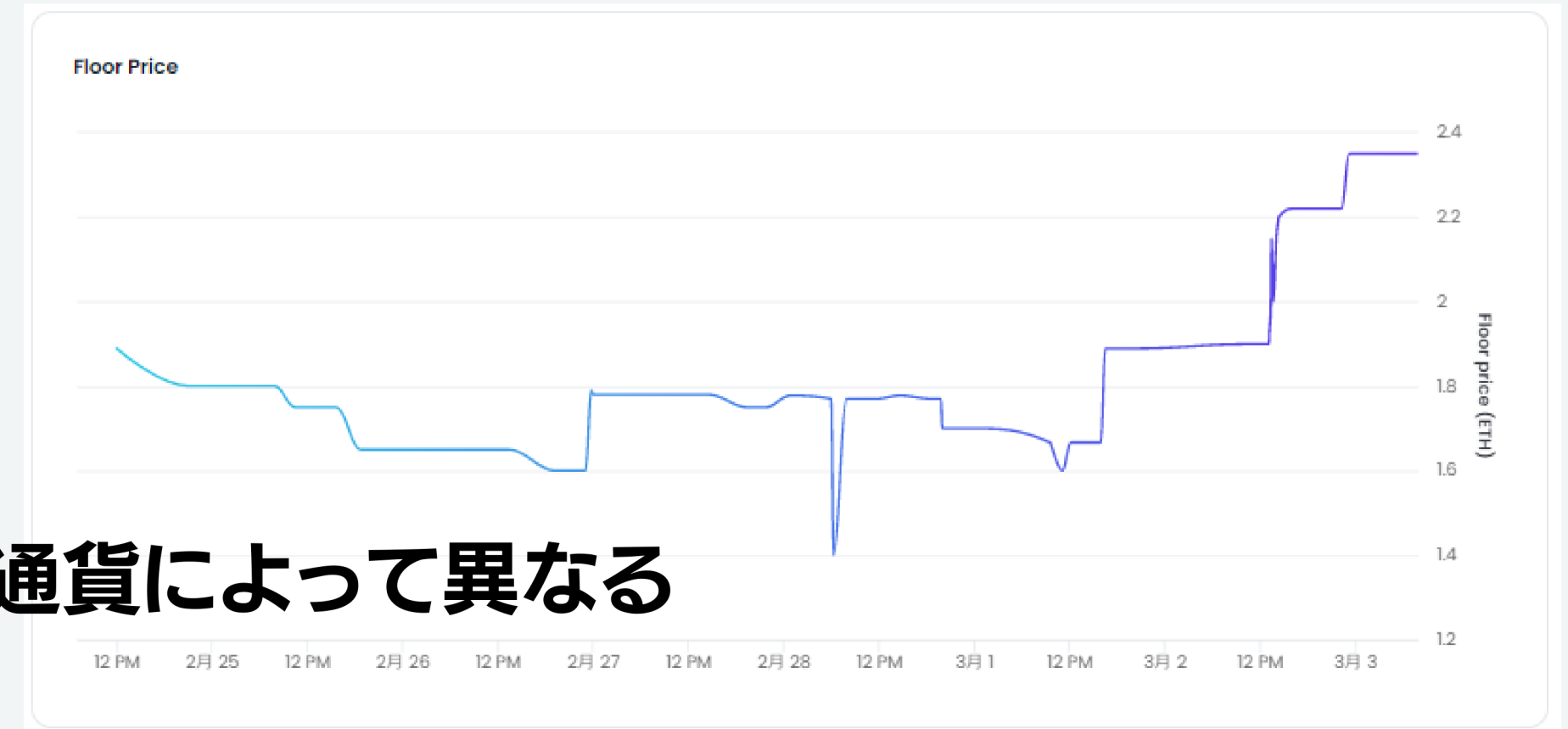
**NFTの価格は所有者が任意の価格で販売・出品し
その価格で購入したい人が買った時
もしくは、購入希望者が希望する価格で所有者に提示し
所有者がそれを承諾した際に数値的価格は決定する**

03

価格としての価値

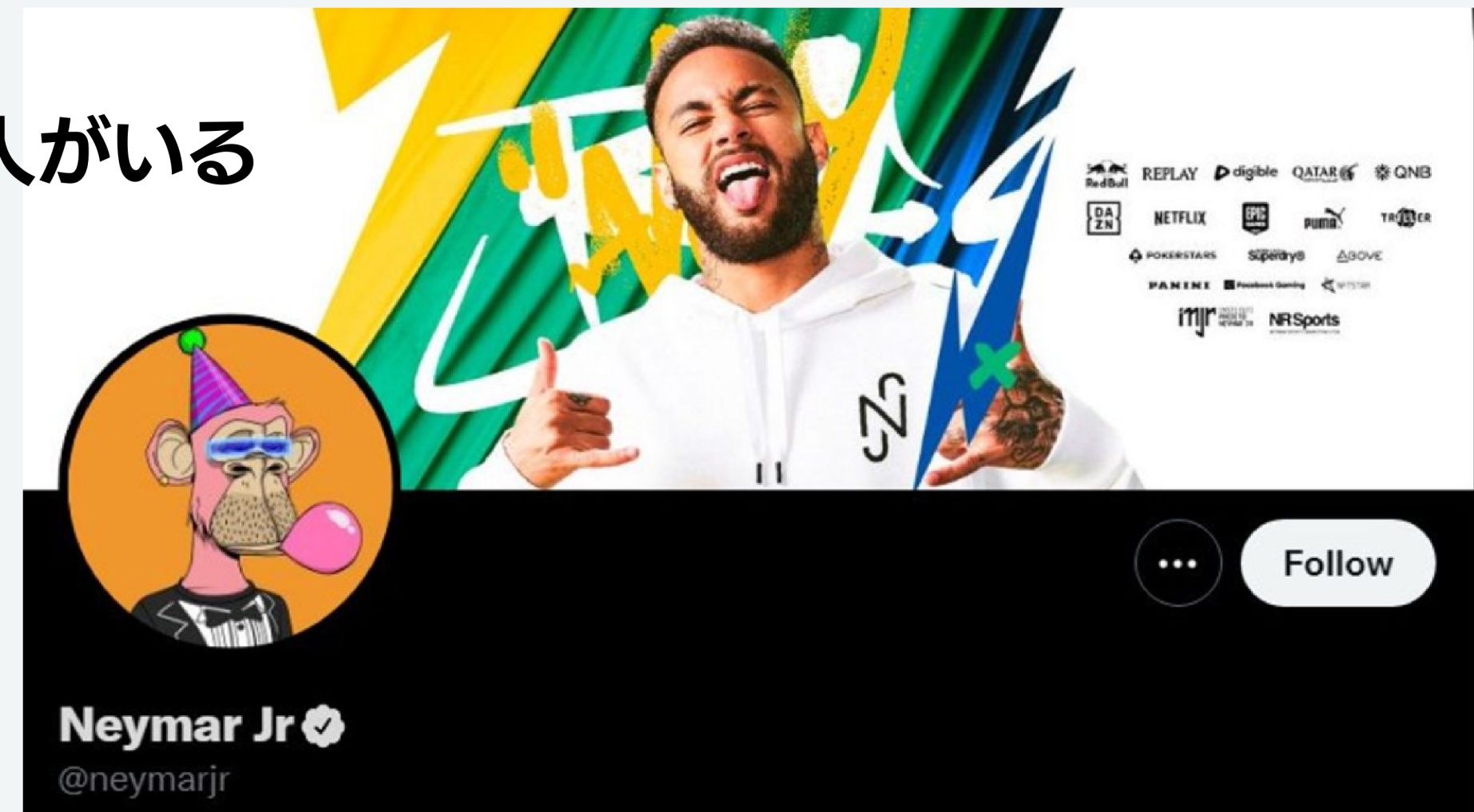
単純に需要と供給で価格は決まり
最終的な価値の尺度は自身の利用している通貨によって異なる

NFTの売買に利用される主な仮想通貨は
イーサリアム(ETH)という通貨で
多くの利用者はこのETHの価格で価値を判断することが多い



価格の高いNFTの要因例

- 希少性が高い
- アーティスト、ファウンダーの社会的人気・評価が高い
- コレクションの所有者の中に影響力のある人がいる
- コレクションのホルダー特典が優れている
- 社会的、歴史的意義がある



NFTの魅力

**NFTの魅力は価値が上がりそうなコレクションを
安く手に入れて高く売るといった
投資的な側面だけではない
それだけであれば株式投資と大差がない**

**市場規模こそ未成熟だが投資的価値とは
別の側面に今こうして熱狂を生んでいる理由がある**

04

NFTの魅力

- ①アーティストが作品の価値を届けるまでの障壁が減った
- ②先行者利益で持たざる人が半年～1年で世界が変わった
- ③根底に応援するカルチャーがあるためコミュニティに参加しやすい
- ④レベル0の状態からレベル100の経営者や投資家と肩を並べられる
- ⑤NFTの技術を使って今までのビジネスの課題を解決できる

①アーティストのハードルが減った

今まではアーティストがイラストや音楽をユーザーに届けるまではコンテストやオーディションに参加して賞を取ったり合格し実績を上げたり、TwitterやInstagramを使って発信し自ら営業活動にリソースを割く必要があった。

しかし、現在はアーティストの身元が証明されているため、シンプルにそのイラストや音楽を「気に入った」ユーザーがダイレクトに作品を購入する導線ができた。

今までのSNSのフォロワーがそのまま戦闘力になる世界線ではなくなり、純粋に「良い作品」を作ることが何よりの武器になる世界線で戦えるようになった。

②先行者利益

**NFT市場はまだ未成熟で、
実際に国内の売買をしている人口は10000人前後と言われている。**

**しかし、コミュニティに所属しているユーザーは10万人を超える
コミュニティもあり、その潜在的ユーザーは現時点で既に10倍の
市場規模の可能性がある。**

**その密度の高いコミュニティでクリエイト実績がなかった人が
0からイラストや音楽制作を始めて半年～1年で10万人のコミュニティに
支持されるクリエイターになった事例が数多くある。**

③応援する文化

NFTの始まりが価値のあるデジタルデータを守ることにあるため
イコールクリエイターや所有者を守ることになる。

NFTの代表的なマーケットプレイス(楽天市場みないなもの)は
クリエイター支援を第一に掲げていたことで
NFTは加速度的に流通していった。

そのカルチャーが根底にあるため、「良い作品」を生み出すアーティストを
自然とユーザーが応援するようになり
ユーザーはそのアーティストの作品を購入時点よりも高値で販売することで
利益が出るWin-Winの関係が成り立った。

④レベル0から最強装備

初めてNFTを始めたレベル0の状態から既に価値が認められているNFTを購入することで社会的地位を得ることができる。

プロジェクトによっては所有者限定のコミュニティ「 α グループ」などもあり所属することで著名人などと繋がれる可能性がある。

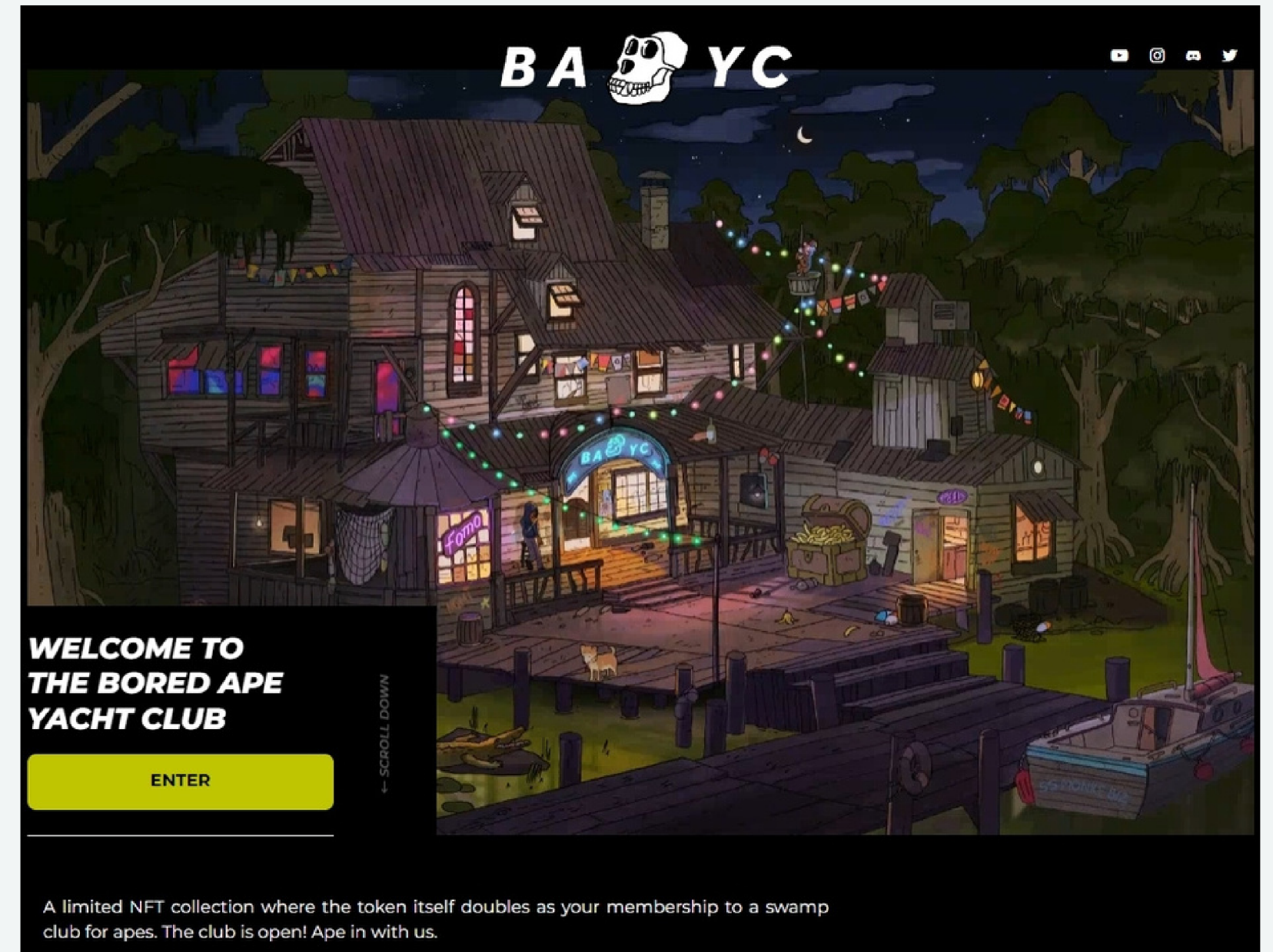
NFTは発行点数も限られているため所有するだけでステータスとなるコレクションがある。



出典：エイベックス松浦CEO Twitter

⑤ビジネスの課題解決

- チケットの転売防止
- 中央集権的な組織から自律分散型の組織へ
- 少数精鋭のコミュニティ運営
- コントリビューター(貢献者)の明確化
- 制作、所有に関わる権利関係の解像度が高まり
分業の精度が向上する



出典：BORED APE YACHT CLUB

NFTの始め方

NFTの楽しみ方はいくつかありますが代表的なものを紹介します。

- NFTを買う
- NFTを売る
- NFTを作る
- ジェネラティブコレクションを売る
- プロジェクトに参加する
- コミュニティに参加する

05

NFTを買う・売る vol.1

NFTは難しいようでいて実は簡単です。

Youtubeを視聴するのにユーザー登録をしたり、オンラインショップで物を買ったりする際にクレジットカード登録をしたりといった手順と同様に

自分のウォレット(お財布)を作り、NFTが並んでいるマーケットプレイス(ショッピングモールみたいなもの)で売ったり買ったりします。



出典：CryptoNinja Partners

NFTを買う・売る vol.2

STEP1 仮想通貨を入手する

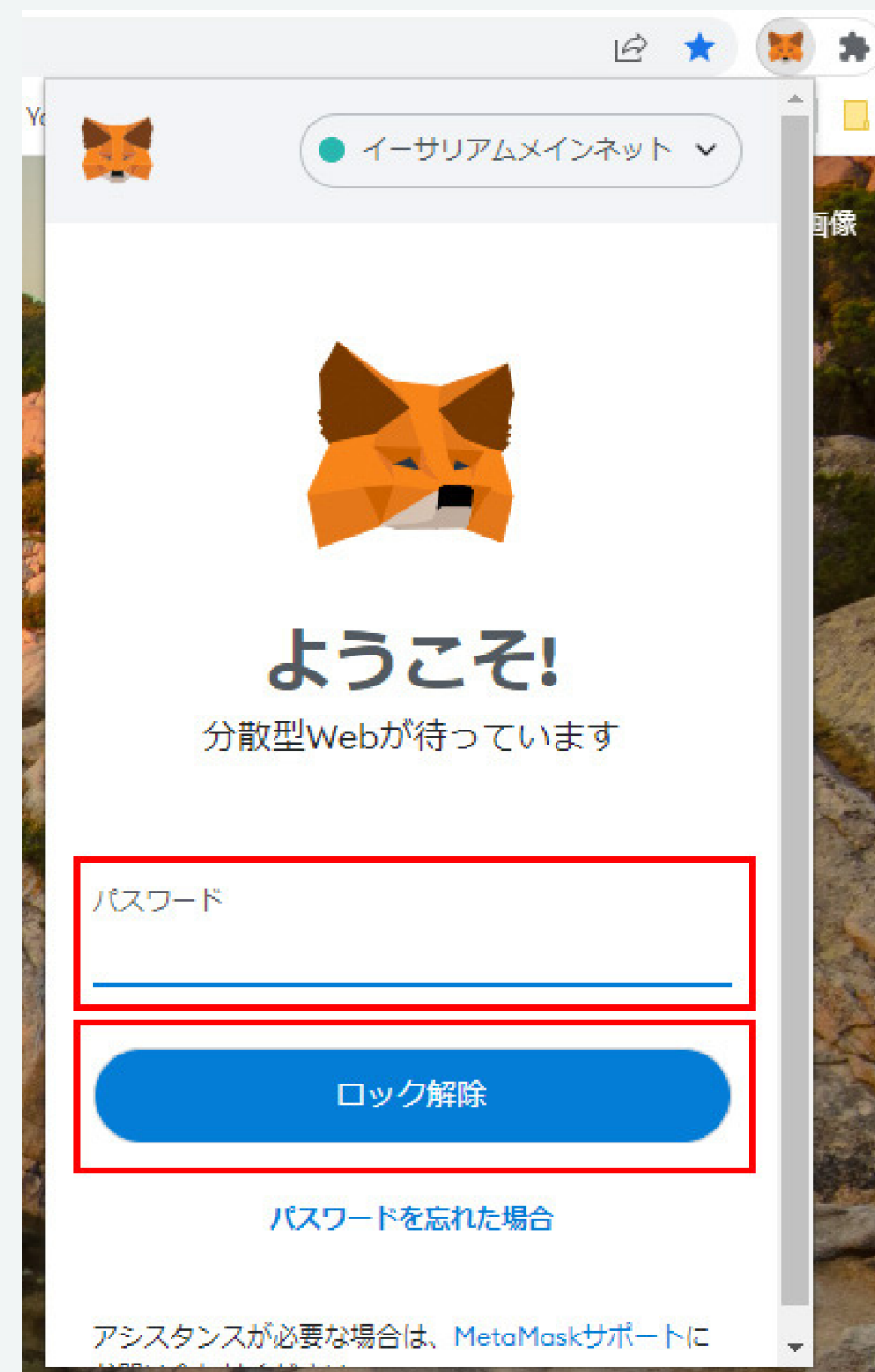
CoincheckやBitflyerなど仮想通貨を取り扱っている取引所の口座を開設し
日本円を入金→イーサリアムに交換(ETH)

STEP 2 ウォレットを作る

メタマスクやRabbyといった仮想通貨専用のお財布を作る

STEP 3 ウォレットに送金する

仮想通貨取引所の口座からウォレットへETHを送金する



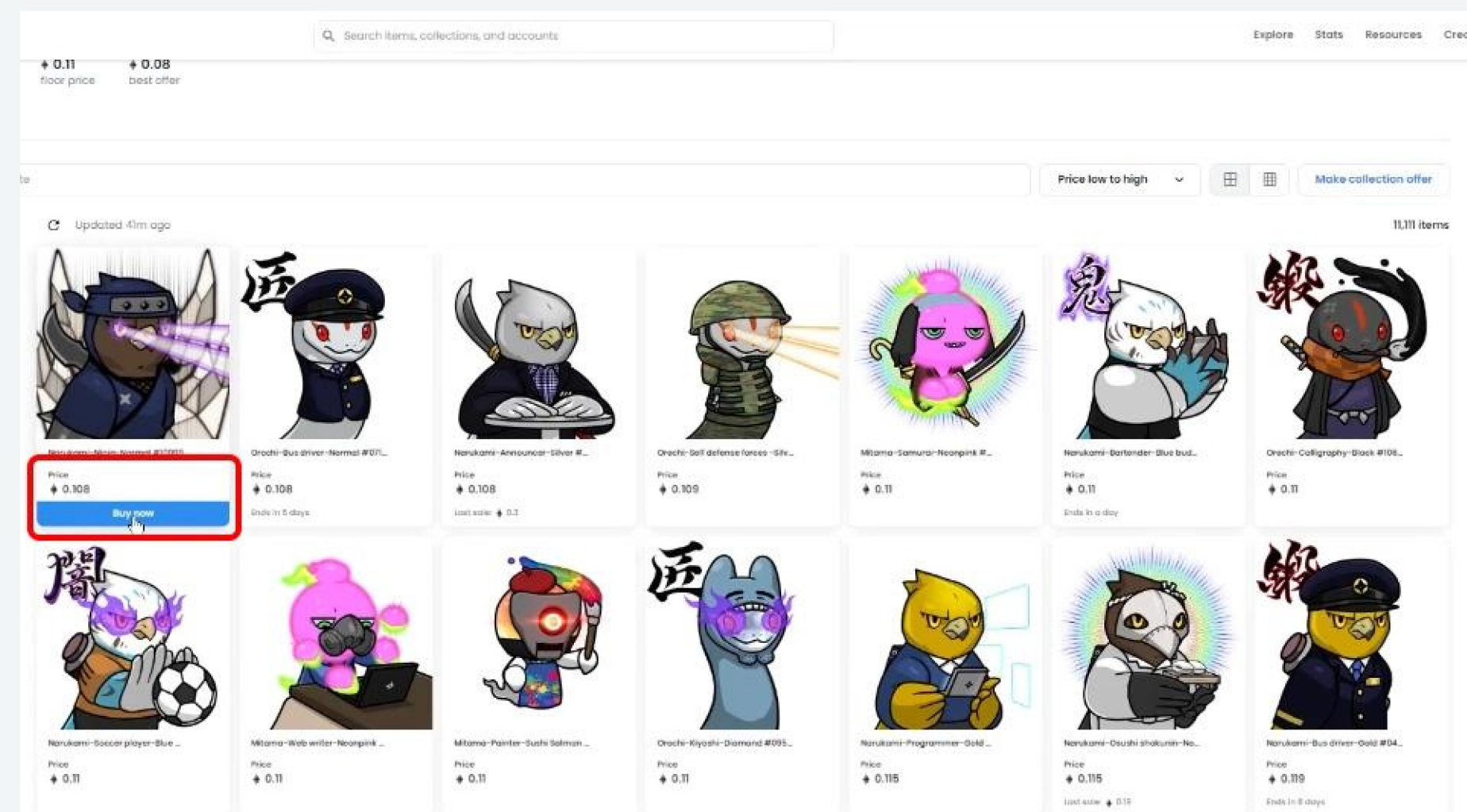
メタマスク

NFTを買う・売る vol.3

ウォレットを作成し、仮想通貨を入れたら
マーケットプレイスへ行き、

オンラインショップと同じ使用感で
好きなNFTをカートに入れて買ったり

メルカリのように自分の持ってるNFTを
好きな価格で出品したりできます。



マーケットプレイス：Opensea
コレクション：CNP Jobs

NFTを作る

マーケットプレイスでは他にも、
自分の描いたイラストや自分の撮った写真を
NFT化することができます。

そちらを保管したり、売ったりすることができます。

※NFTは所有権の証明であって著作権が得られる
わけではないのでご注意ください



The screenshot shows the '販売リスト' (Listing) page for an NFT. The main content area is titled '販売の種類を選択してください' (Please select the type of sale). There are two options: '固定価格' (Fixed Price) with a radio button selected, and '期限オークション' (Time-limited Auction) with a radio button unselected. Below this is a section for '価格を設定する 情報' (Set price information), with two buttons: '床' (Floor) at 0.003 イーサリアム and 'トップライン' (Top Line) at 0.004 イーサリアム. A dropdown menu shows 'ETH'. Below that is a section for 'デュレーションを設定' (Set duration), with a dropdown menu set to '1ヶ月'. There is also a section for 'より多くのオプション' (More options). At the bottom, a summary table shows: 'まとめ' (Summary), '相場価格' (Market price) at -- イーサリアム, 'サービス料' (Service fee) at 2.50% 0.5%, 'クリエイターの収益' (Creator's revenue) at 10%, and '潜在的な収益' (Potential revenue) at -- イーサリアム. A blue button at the bottom says '完全なリスト' (Full list). To the right of the form is a preview of the NFT, which is a cat's face with a Christmas wreath and a sign that says '100t'. The preview includes the ID '#1781', the name 'NecoGeneクリスマスリース2022', and the price '-- イーサリアム'.

出典：NecoGeneChristmasWreath

NFTでできること

- ジェネラティブコレクション発売する
- プロジェクトに参加し仕事をし報酬を得る
- コミュニティに参加し役割に応じてALを得る
- 自分のコミュニティを作る
- 自分のプロジェクトを立ち上げる



出典：SIZITEN RAINBOW

今後のNFTの可能性

NFTは確実に発展していくであろう
メタバースやAIとの相性が非常に良いところがある。

一方的にテキストを送信できるようになったWeb1.0

双方向から情報を発信する(SNS)ことができるようになったWeb2.0

そしてARやVRといった拡張された世界のWeb3.0

そのWeb3.0のマネタイズポイントとして期待されているNFTは
これから非常に可能性を秘めており
リスクをしっかりと把握したうえであれば
大きくチャンスの広がっている分野と言える。

A large, bold, black graphic consisting of the numbers '0' and '6' joined together. The '0' is a simple circle, and the '6' has a diagonal stroke at the top right.